『精神疾患の元新聞記者と発達障害の元新聞記者がお互いを取材してみた。』

表紙が堂々の完成

１１月２３日に発売予定

みなさん、おはようございます、こんにちは。またはこんばんは。天地成行です。さて、いよいよ来月の二十三日に発売となる大橋広宣さんと天地成行の共著『精神疾患の元新聞記者と発達障害の元新聞記者がお互いを取材してみた。』（ロゼッタストーン）の表紙がこちらにも届きましたのでお披露目いたします。どうですか。みなさん！　わたしゃ腰が抜けてしまいました。とてもとても素晴らしい出来となっております。これはもろもろ期待せずにはおれません。そして発売日は、出雲国では全国の神が集まる「神在月」の「神在祭」なんですねー。導かれておりますぞー。それではみんつど三十六号スタートです。

脚本家・映画監督　足立紳氏絶賛！

（NHK連続テレビ小説「ブギウギ」脚本・映画「百円の恋」脚本他）

「お二人の対談は爆笑しながら優しい気持ちになれる。
リスペクト・トレーニングもいいけれど、
この本を読めば必ずや他人と自分に優しくなれるはず！
なんなら道徳の教科書にしてほしい！」

ロゼッタストーン

対談本「ヒガン」のヒットへ

北九州のKさん撮影

「クモ」ゆきがしりたS い

島根のタカさん撮影

天地「ずばり占ってください！」

続きは三面

ぱっかーん

一点の曇りなく
明るかろうぞよ

※大ヒットかは分かりませんが、この気持ちで出雲大社で願いを込めた日の天気であることだけは事実です（天地）

鹿児島から「ココロトトノウ」感想

①「俳句セラピー」に挑戦だもん

俳句を始める動機とそれに纏わるエピソード。精神疾患を持つ著者が俳句に出会い、その魅力とその後の変遷を語っている。特に俳句の師である河村正浩氏をはじめ、各界の人々との交友関係の広さに感心する。俳句を通して、著者はさまざまな経験をして、研鑽を積んでいる。まさに「俳句セラピー」ということだろう。普通の統合失調症の当事者ではこうはいかない。著者は人に恵まれていると感じた。

②師匠・河村正浩とは？

その出会い～まず自由律俳句から

何より、河村氏と出会う以前から、著者が俳句に親しんでいたのが大きいと思う。人生、どこに出会いがあるか、分からない。積極的に河村氏にコンタクトをとった著者の行動力にも感心する。俳句がなければ、素通りで終わった縁だったかもしれない。そんな著者を受け入れ、弟子としてくれた河村氏の懐の大きさも感じる。誰しもが人生の中で師と呼べる人に出会う訳ではない。そういう意味で、師と仰ぐ人を得た著者は幸運であったと言えるだろう。紹介されている句の数々もそれぞれに風情があって趣を感じる。

③つまずいて思わず放りだしたころの定型句（五七五）

確かに自由律であれば、制約が少なく、まさに奔放に句を詠むことができるのではと、全くの素人である私は想像するが、河村氏が著者に定型句を勧めてきたのは、著者の潜在能力を認め、更なる飛躍を促したのではと、勝手に解釈する。放りだしたとあるので、著者自身は行き詰まりを感じたのかもしれないが。

④定型句弟子までのすったもんだ

河村氏と距離を置き、児童文学の大家である那須正幹氏に小説を学ぶ機会を得るとあるが、この出会いも貴重であったに違いない。私も小学生の頃、那須正幹氏の「ズッコケ三人組」を愛読していたので、著者に嫉妬する思いである。距離を置いていた河村氏とも関係が深まり、課題である定型句について学ぶ姿勢をとったことは新たなる俳句世界への挑戦であっただろう。

⑤学んだ、知った、成長した！

河村氏との句の添削のやり取りが詳細に述べられている。著者の句に対し、河村氏の簡潔で的確なアドバイスが私にも参考になる。

⑥俳句ごっこ一年生までの項

定型句のハードルが高いのだろう。今度はエッセイに逃げ込むとある。また、河村氏は著者が自然観察が重要な写生句よりも己の追求である境涯句を好む傾向を指摘した上で、そんな著者の性質を見抜き、自己の内面を詠むことを認めている。本著の最終的な結論といえるのではないだろうか。

⑦あとがき

著者が定型句には向いていないのを悟った河村氏は無理に定型句を著者に勧めることはしない。詩の分野への転向を提案しさえしている。河村氏の著者への温かい眼差しを感じる。挑戦することで自分の向き不向きを悟ることがある。そういう意味で、著者は河村氏という師のもとで得難い経験をしたのだと思う。

◆一人三役の「あり方委員会延長戦」と特別付録のご紹介

最後に恒例の一人三役の鼎談と特別付録。鼎談では定型句、自由律句の枠に捉われず、楽しんで詠んでいこうと前向きに結んでいる。特別付録の最後部分に数十句、記載されている。駄句と著者は謙遜しているが、どれも読みごたえがある。（一部編集しました）

みんつど36号

～対談本表紙キター号

編集：天地成行

原稿、写真、イラストなど
tenchi2020@outlook.jp
(天地成行) までお願いします